

# 須坂病院新棟建設概要

須坂病院

## ○ 新棟の目指す役割

### 1 がん早期発見機能の向上

内視鏡センターを拡充のため、現在3床の検査ベッドを5床に増やし、より迅速な検査・診療体制を提供します。

### 2 予防医療の充実による貢献

内視鏡センターの検査体制の充実に合わせて、人間ドックの受入枠を拡充することで、平成27年4月から配置した人間ドック専門医師による専門性の高い健康評価や事後指導の取組などと合わせ、地域住民に対する予防医療の充実に貢献します。

### 3 がんの通院治療の充実

薬剤によるがん治療の充実を図るため、外来化学療法室のベッドを8床から10床に増床し、入院から在宅に至る治療体制の充実を図ります。

### 4 在宅復帰支援機能の強化

地域医療福祉連携室を移設拡充し、地域包括ケアシステムの一部として、「かかりつけ医」や市町村、近隣の病院及び福祉施設などとの連携強化を一層図ります。

## ○ 事業の概要

- ・ 新棟建設場所 病院正面玄関前 障がい者駐車場及びピロティー
- ・ 新棟建設工期 平成28年6月～平成29年6月  
(既存棟改修～平成29年10月)
- ・ 新棟オープン(予定) 平成29年7月  
(既存棟含むグランドオープン平成29年10月)
- ・ 新棟規模・面積 3階建 1,346.8 m<sup>2</sup>
- ・ 事業費(予定) 781,470 千円
  - 内) 建物建設費 604,181 千円 (既存棟含む)
    - 設計・施工監理費 59,434 千円
    - 医療機器購入費 117,855 千円

※ 建物建設費の内、76,800 千円については、病院周辺5市町村(須坂市・小布施町・高山村・中野市・山ノ内町)から財政支援を受けることを予定している。

○ フロア構成ほか

1階	外来部門（外来化学療法室・地域医療福祉連携室など）
2階	内視鏡センター
3階	健康管理センター
既存棟	本部研修センター移設拡充、遺伝子検査科移設拡充、総合診療科・救急外来診察室分離拡充、感染待合室整備ほか
駐車場	障がい者駐車場移設及び再整備ほか

○ 建設スケジュール

